臨床研究に関する情報の公開

作成日：2025/08/06

研究課題名	当施設における産科危機的出血において子宮全摘術を施行した症例に対する検討
研究の対象	2014 年 1 月から 2024 年 4 月末までに当院で産科危機的出血に対し子宮全摘術を施行した妊産婦
研究目的・方法	周産期管理の進歩により母体死亡率は減少しているものの分娩時あるいは分娩後の多量出血は産科的死亡の主要原因です。母体救命のためには速やかな治療方針の決定が必要であり、止血困難例では子宮全摘術を要することがあります。当院で 2014 年から 2024 年 4 月末までに産科危機的出血に対して子宮全摘術を施行した症例を対象とし母体背景，出血量，治療などを後方視的に検討します。 研究期間：許可日～2026 年 3 月 31 日
研究に用いる試料・情報の種類	年齢、妊娠歴、既往歴、合併症、入院期間、治療期間、分娩形式、分娩終了の理由、入院中の採血・培養検査データ、分娩時妊娠週数、分娩時出血量、手術方法、手術時出血量、輸血量、等
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 電話：06-6312-1221、FAX：06-6312-8867 研究責任者 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 産婦人科主任部長　堀江昭史